

バート
レイノルズ

シーモア
カッセル

リチャード
ドレイファス

ダン
ヘダヤ

地上はまかせろ!
「スペース・カウボーイ」日本上陸!!

マイアミ・ガイズ —俺たちはギャングだ—

THE CREW

クラウストン・ビザイヤー 人妻 ジョージ・リットー ピクチャーズ ソネフェルド・ジョン・ワーナー・ワイド・ユナイテッド・マーチ・マイケル・ティナー 総 監修 リチャード・ドレイファス バート・レイノルズ THE CREW ダン・ヘダヤ シーモア・カッセル
キャリー・アン・モス ジュニーファーティー・リニー・カザン ジャレッド・ヘンセン 監修ドライバットン 脚 スティーヴ・バーナー 製作ゼン・フランク・ホーリー・コスス 映画コスス C.I.M.A.C.E. 製作ターラ・キン 製作アンドリース・アンソニア A.S.C.A.C.E.
キッズ・ピクチャーズ エンターテインメント・フィルム・カンパニー サン・エクスプローラー・ピクチャーズ サン・エクスプローラー・ピクチャーズ サン・エクスプローラー・ピクチャーズ サン・エクスプローラー・ピクチャーズ
Sony Pictures Entertainment(Japan) Inc.

Touchstone
Pictures

© 2000 Sony Pictures Entertainment Inc. All Rights Reserved. THE CREW™ and © 2000 Sony Pictures Entertainment Inc. All Rights Reserved.

THE CROW © 2000 Sony Pictures International

“コミカル・クライム・ムービー”の決定版！

『スペース・カウボーイ』と同時に公開され、そのオヤジ・パワーで全米を笑いと感動で包んだ映画がやって来る！
『私が愛したギャングスター』のケビン・スペイシーよりハチャメチャで、『スナッチ』のブラビより無謀で、『ギャング・オブ・ニューヨーク』のティカブリオより（きっと）クールな4人のオヤジ・ギャングたち。「まだまだ、ケツの青い奴らには負けられねえぞ！」とばかりに息巻き、ノン・ストップで事件を起こしまくる。でも、ちょっとズレていて…。大爆笑で最後はホロリとさせる、恐るべしオヤジ・パワーが炸裂する!!



いま最も血氣盛んな伝説のオヤジ俳優たちが放つ

ボビー・バルテレメオ
(リチャード・ドレイファス)

「ジー」と呼んだ奴をブチのめしたら、誰もそう呼ばなくなつた。だからニック・ネームはなし。実は5歳で生き別れた娘を探し続けている。

トニー・“マウス”・ドナート
(シーモア・カッセル)

昔から極端に口数の少ない男。口を開けば一言「OK！」だけ。だから“マウス”と呼ばれている。放火が得意なホットな男。今でも女にモテモテ。

ジョーイ・“バツツ”・ピステラ
(パート・レイノルズ)

気が短くて狂ってる。少年野球のコーチに注意され、思わずバットで殴ってから“バツツ”と呼ばれている。殴られるとアイデアが思い浮かぶ特異体質。

超リールなのに超マヌケ。
一体オチはどうつけよ？

マイアミ・ビーチ。俺たち4人は物心つい

たときからの大親友だ。小さい頃から夢見ていた“クールなギャング”になつて一世を風靡したんだ。でも、こうして歳を取り、しがない隠居生活……とシケてたところに大事件！4人で仲良く暮らしているホテルから立ち退きを迫られた。もう、こうしちゃいられない！血が騒ぎ始めた俺たちは、自分達の住処を守るために、ホテルで“フェイク殺人”を計画する。——さすがは俺たち、大成功！やっぱりギャングは止められねえ。ところが、ひょんなことでそれがバレ、マフィアに追われるハメになり……。」

マイク・“ブリック”・ドナテリ
(ダン・ヘダヤ)

ちょっとおツムは弱いけど、どこまでも“いい奴”。意外にも「死体メーキャップ・アーティスト」として才能を発揮中。

THE CREW

一癖もふたクセもあるベテラン俳優陣× 『マトリックス』のクール・ビューティ

4人のギャングを演じるのは、今ハリウッドで必要不可欠とも言うべき“キラリ個性キャラ”的ベテラン俳優たち。中でもレイノルズとドレイファスは、70年代にともにハリウッドの頂点を極めた往年のスター俳優。そのパワーは衰えることを知らず、ドレイファスは『陽のあたる教室』(95)でアカデミー主演男優賞に、レイノルズも『ブギーナイツ』(97)でアカデミー助演男優賞にノミネートされた。まさに知らなきや笑われる“ホット”なオヤジ達なのだ。対して、彼らを追いかける捜査官に、『マトリックス』(99)で大ブレイクしたキャリー＝アン・モス。長い脚からくり出す凜々しいキック姿に、またも惚れ惚れ！監督のマイケル・ディナーは、83年に長編映画デビューし(日本未公開)、世界の映画祭で多くの賞を受賞した期待の☆。



もう一つの主役ビバ！“マイアミ”

太陽がさんさんと輝き、活気にあふれたマイアミ・ビーチ。胸の大きな美女がトロピカルな水着でモノローウォークし、白い砂浜ではセクシーモデルがファッション誌の表紙撮影。笑い声、水しぶき、サンオイルの匂い…。そんな開放的なマイアミの空気を、『マイアミ・ガイズ—俺たちはギャングだ—』では、胸一杯に吸い込める。老若男女、誰もが魅せられ、世界中から大勢の人々が集まるエキゾチックな街、マイアミ。当然マフィアや犯罪の匂いもブンブン。大都会でありながら、充満のリゾート地でもある不思議な空間がスクリーンいっぱいに広がって、とにかく興快なのだ！



監督：マイケル・ディナー 脚本：バー・ファンノ

製作：バリーソネンブルド バリー・ジセフソン

出演：リチャード・ドレイファス『陽のあたる教室』

パート・レイノルズ『ブギーナイツ』ダン・ヘダヤ『マトリックス』

シーモア・カッセル『イン・ザ・スープ』キャリー＝アン・モス『マトリックス』

ジェニファー・ティリー『パワント』

1/12(土)~25(金) 新春“大暴走”
すすめ！開運ロードショー！

お年玉 SPECIAL プライス

当日料金：一般・学生 1,200円／シニア 1,000円／ペア(お2人で) 2,000円

★各回自由席・定員入替制(立見なし) ★上映開始後のご入場・場内でのお食事はお断り致します。

地下鉄御堂筋線「心斎橋」駅 2番出口からすぐ！の便利な映画館！

ソニータワーB1 (06)6251-3789

心斎橋 シネマ・ドゥ

上映時間は劇場へお問合せ下さい。
<http://www.sonycinematic.co>